



# 寄居ロータリークラブ 会報

## YORII ROTARY CLUB

R.I.会長  
ゴードンR.マッキナー  
第2570地区ガバナー  
高丹 秀篤  
第4グループガバナー補佐  
原島 生慈



令和5年7月26日(水)  
会場 よりい会館

## 第2700回例会

司会 山口 正彦 (SAA)  
点鐘 松本 則之会長 (12:30)  
ソング 君が代 奉仕の理想

### お客様

国際ロータリー第2570地区 ガバナー 高丹 秀篤さん  
第4グループ ガバナー補佐 原島 生慈さん  
深谷ロータリークラブ パスト会長 亀井 實さん  
パスト会長 吉田 勝利さん  
幹事 下妻 慶悟さん

### 1. 会長の時間 寄居RC 松本 則之さん

皆さんこんにちは。せっかく高丹ガバナーがいらしておりますので、ロータリーのことを話させていただきたいと思



います。  
ポールハリス氏の残した語録に次のようなものがございます。

「ロータリーがそのしかるべき運命を自覚するなら、ロータリーは絶えず進歩しなければならず、時には革命的でな

ければなりません」 (1930年)

「ロータリーはただパイオニアであり続けなければなりません。さもなければ、進歩の後部に取り残されます」 (1945年)

「ロータリーにはまだ長い道のりがあります。このムーブメントが既に完成品だと考える人はいかにも短絡的です。過去を見ても、そのような考え方を正当化するものはありません」 (1928年)

「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き替えられなければならないでしょう」 (1935年)

「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界はその活動成果によってロータリーを知るのです」 (1914年)

ロータリー発足に近い時代世界人口は1910年で約17億、現在は80億を超えています。

今の時代、人類・社会全体にとって一番の脅威は、疫病より、むしろ環境破壊ではないか。

社会の脅威を取り除く活動をする、社会の共感を得る。共感を得れば、会員の増強もスムーズにいく。

この時代に合った、新たな活動軸を探求していく時期が来ているのではないかと強く思います。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。

### 川本RC会長 松葉 利男さん

私の会長の時間では毎回「今日は何の日」という事を話しています。



7月26日今日は「ポツダム宣言の日」。

1945年(昭和20年)のこの日、アメリカ合衆国、中華人民共和国、イギリスの3か国の首脳が日本に無条件降伏を迫る「ポツダム宣言」をドイツ郊外のポツダムで発表。

アメリカ合衆国の大統領はハリー・S・トルーマン、イギリスの首相はウィンストン・チャーチル、中華民国の主席は蒋介石でした。8月14日に日本政府は宣言を受諾し、8月15日に国民に発表された(玉音放送)。9月2日、東京湾内に停泊する米戦艦ミズーリの甲板上で、日本政府全権の重光葵と大本営(日本軍)全権の梅津美治郎及び連合各国代表が、降伏文書(休戦協定)に調印した。とのことです。今日はある意味で戦後日本の起点となった日とも言えるのではないのでしょうか。

また本日は六曜では友引で一粒万倍日が重なった大開運日だそうです。一粒万倍とは何かというと、一粒のもみを撒けば何万倍もの豊かな稲穂になるという意味があり、婚姻など大きく発展させるのに適した日だそうです。この日にはお財布を新調したり、銀行口座を開設したり宝くじなどを買うのにも良い日だそうです。日本の暦では干支の組み合わせによって吉凶を占う占術というのがある

そうです。この占術のうち、何事を始めるのにも良い日とされているのが一粒万倍日。1年で特定の日ではなく月に何回か回ってくる日で、たまたま今日は友引と重なって良い日となります。

7月30日は土用の丑の日ですが、土用というのと同じような考え方から決められる日です。日本にはふつうの日にちと六曜の曜日があったり、いろいろなことを取り決めるそれぞれの暦があることに今回感じました。

一粒万倍は小さな種が大きく実るイメージから新しいことを始めるのに適した日とありますが、一方でマイナスの言動も万倍となって返ってくる日と考えられているそうです。そのため、お金や物を借りる、人間関係のトラブルを起こす、人の悪口を言うなどの行為は一粒万倍日には避けた方が安心だそうです。私も今日一日は高丹ガバナーがスローガンとして掲げる「希望を語ろう」の言葉の通り、今日は一日ポジティブな言葉で過ごそうと思っています。会長の時間は以上です。ありがとうございました。

## 2. 幹事報告

寄居RC 松本 幸男さん

皆様、改めましてこんにちは。本日はガバナー高丹秀篤様、ガバナー補佐原島生慈様、深谷ロータリークラブから亀井實様、吉田かつとし様、下妻けいご様、本日は誠にありがとうございます。御指導よろしくお願ひ致します。また、駐車場ではご不便をおかけしました。大変申し訳ございませんでした。では幹事報告をさせていただきます。



まず、ロータリーではDX、デジタル化の推奨をしております。先ほど寄居の会長も言っておりましたが、環境に付随しましてペーパーレス、コスト削減、国際ロータリー2570地区においても進めております。携帯やパソコンにマイロータリーをダウンロードしていただき、登録していただいて、マイロータリーで自分のことをいろいろと管理します。そうすることにより全世界に広がって、そこからいろいろな催しものや寄居ロータリークラブの活動を発信できるようになりますので、こちらは勉強会なども開催していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

本日の幹事報告として、協議会の説明をします。皆様の横に4つテーブルができています。一番手前がA班5年未満の方々に座っていただきます。そしてB班。お名前を申し上げます。安齋治一郎さん、佐橋正行さん、荻野真仁さん、柴崎猛さん、小宮俊光さん、大久保知明さん、津久井大雄さん、三友俊一さん。C班は川本ロータリークラブの皆さま。D班は清水浩一さん、鈴木光則さん、浅見克一さん、柴崎正さん、山口正彦さん、赤坂匠康さん、荻野幸一さんです。これからの流れがスムーズになるように、お名前を発表させていただきました。

次回例会は8月2日シティプラザホテルにて通常開催となっております。

本日の寄居ロータリークラブ、川本ロータリークラブらしく楽しく、元気に参りましょう！以上となります。

## 川本RC幹事 鈴木 正浩さん

皆様こんにちは。高丹ガバナー、原島ガバナー補佐、ようこそおいで下さいました。ありがとうございます。

川本ロータリークラブの幹事報告としては、次回週報でお願いしたいと思います。宜しくお願い致します。

## 3. 委員会報告

(1) 出席推進委員会

赤坂 匠康さん

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
7月26日	35	4	31	0	88.57%
7月 12日の修正出席率					82.85%

(2) ニコニコボックス委員会

下条 誠さん

松葉 利男さん 本日は高丹ガバナー、原島ガバナー補佐にご訪問いただき、ありがとうございます。今年一年よろしくお願ひいたします。また今回も合同開催で、寄居RCの皆様には大変お世話になりました。いつもありがとうございます。

松本 則之さん 高丹ガバナー、原島ガバナー補佐、深谷RCの皆様、本日は暑い中ありがとうございます。よろしくお願ひいたします。

松本 則之さん 大谷翔平選手の33、34、35、36号ホームラン。投手としての8勝目。5回分入れさせていただきます。

大きくいただきました

松本 幸男さん ガバナー高丹秀篤様、ガバナー補佐原島生慈様、深谷RC パスト会長亀井實様、パスト会長吉田勝敏様、幹事下妻慶悟様、ようこそ寄居RCへ。本日はご指導のほどよろしくお願ひ致します。

多めにいただきました

荻野 幸一さん 高丹ガバナー公式訪問。御指導宜しくお願いします

荻野 幸一さん 川本RCの皆様、本日はよろしくお願ひします。

津久井大雄さん ガバナー、寄居RCへようこそ。昨年度は大変お世話になりました。今日は宜しくお願い致します。

佐橋 正行さん 高丹ガバナー、寄居RCへようこそ。本日はよろしくお願ひします。

浅見 克一さん 高丹ガバナー、ようこそ。御指導宜しくお願いいたします。

小宮 俊光さん 危険な暑さのなか、高丹ガバナー、ありがとうございます。卓話、宜しくお願い

願います。

鈴木 光則さん 高丹ガバナー、ようこそ寄居RCへ。

柴崎 猛さん 高丹ガバナー、原島ガバナー補佐をはじめとしたお客様、寄居RCにようこそ。御指導よろしくお願ひ申し上げます。

柴崎 正さん 高丹ガバナー、原島ガバナー補佐、猛暑の中、ご来訪ありがとうございます。御指導よろしくお願ひいたします。

清水 浩一さん ガバナー高丹様、随行者の皆様、ようこそ寄居、川本RCへ。ご指導よろしくお願ひ致します。

安齋治一郎さん 高丹ガバナー、ようこそ寄居RCへ。本日はご指導よろしくお願ひします。

大久保知明さん 高丹ガバナー、ようこそ寄居クラブへ。ご指導よろしくお願ひ致します。

赤坂 匠康さん 高丹ガバナー様、深谷ロータリークラブの皆様、ようこそ寄居RCへ。本日は御指導よろしくお願ひ致します。

荻野 真仁さん 高丹ガバナー、本日はご指導よろしくお願ひします。

橋本 則彦さん 高丹ガバナー、ようこそ寄居RCへ。本日はよろしくご指導をお願ひします。

橋本 則彦さん 明日27日で67歳となります。時の経過の速さが身にしみています。

**多めにいただきました**

森田 淳一さん 高丹ガバナー、原島ガバナー補佐、ようこそ寄居町へ。本日はご指導の程、よろしくお願ひ致します。

吉田 正博さん 毎日暑い日が続いていますが、体調を整えてがんばって行きましょう。高丹ガバナー、ようこそ寄居RCへ。

吉田 昌弘さん 高丹ガバナー、本日はご指導のほど、どうぞよろしくお願ひ致します。

小鮒 哲夫さん 高丹ガバナー様、ようこそ寄居RCへ。卓話楽しみです。よろしくお願ひします。

高田 徹さん 高丹ガバナー、原島ガバナー補佐、ようこそ寄居RCへ！！本日はよろしくお願ひいたします。

権田 功さん 高丹ガバナー、本日はありがとうございます。

高倉 隆綱さん 高丹ガバナーようこそ寄居RCへ。本日はご指導のほどよろしくお願ひ致します。

押田 大助さん 今日一日暑いですが、元気を出してがんばります。

下条 誠さん 高丹ガバナー、原島ガバナー補佐、よ

うこそ寄居RCへ。本日はご指導のほどよろしくお願ひいたします。

柴崎 正さん 前回欠席のため。

吉田 正博さん 前回欠席しました。

7月31日夜9時放映の女子プロゴルフペアマッチに娘が出場しました。

ぜひご覧ください。

### 「卓話」

#### 国際ロータリー第2570地区 ガバナー 高丹秀篤さん

皆さん、こんにちは。深谷ロータリークラブ所属の高



丹秀篤と申します。本年度1年間宜しくお願い致します

お手元に7月号の月信の表紙の山の写真がありますが、これは私が高校時代所属していました山岳部で、毎年夏山合宿で10日間くらい行っておりました南アルプスの仙丈ヶ岳といいます。ではなぜこの山を

月信の表紙にしたかと申しますと、一昨年度の水村ガバナーが彼の月信の表紙に北アルプスを載せました。北アルプスは皆さんご存じのように尖った、かつこい山で槍ヶ岳など日本を代表する山がそびえています。南に行きますと雰囲気は一変し、一つの山は大きく連なり、雄大です。この山一つを超えるのにも3時間もかかるほどです。しかし南アルプスの良いところはライチョウが飛来します。そういった訳で、この南アルプスの写真は水村ガバナーの北アルプスを引き継いで継続していき、日本アルプスを縦走したいという願ひもあります。

今年度RI会長ゴードン マッキナリー会長も3年ぶりにフロリダに行った際、何度も何度も繰り返して言ったのが「ロータリーは継続性を持たなければならない。」継続性というのは、次から次へと同じことをするのも継続ですが、会長の継続には、「変化」とときには「変革」とときには「脱皮」をしなければなりません。先ほど松本会長が紹介したように、ロータリーは変わり続けなければならない。ロータリーは1年制であり、こういう組織は大変珍しいです。リーダーが1年で変わると全てが変わる。皆さんの会社でも1年ごとに社長が変わるなんてありえない事です。全世界で120万人の組織であるロータリーが1年ごとにリーダーが変わる際、何が一番大事かということ、やはり思想の継続性だと思います。一昨年水村ガバナーの地区の方針も今年度の私の地区の方針も引きついで、変えつつ継続していかなければならないという意味から、南アルプスの写真を載せた次第です。

今の地区の欠陥、変えていかなければならない所もたくさんあると思います。なので、私の年度では今までになかった3つのことをしていきます。

1つは地区事務所のDX化を現在進めています。お気づきの方もいるかと思いますが、現在の地区事務所の事務員は以前の方々とは違います。以前は2名でしたが、今

は3名体制で運営しています。しかし経費は合理化しています。その一環として、月信は現在8月号に取り組んでいます。これは皆さんにお配りすることはありません。2570地区のホームページで見ることができません。紙で皆様にお届けする印刷費と配送費がとても高くなっています。それをどのようにカットしていくかを検討した上で、新年度の7月号のみ皆様一人ひとり届くように配送し、8月号以降はホームページで見られるように考えています。今我々はこここのところのコスト高をいかに吸収して、ペーパーレス化していくかという事も一緒に取り組んでいきます。今後SDGs、持続可能な、生きていける環境を中に入れていくかという事が最大の課題ではないかと思えます。

そういった訳で、地区の経費も含めた合理化。また、今我々2570地区に何が足りないかと考えると昨年度の地区の活動が非常に停滞していたと言わざるを得ないと、先日の国際競技会で同期の34名のガバナー、エレクトと話した際に強く感じました。そして今年度はどうしていくかということですが、やはり私たち一人ひとりが、地区の構成員一人ひとりが、あるいは各クラブが一緒になって、前を向いて、どうしたら我々の地区活動、あるいはクラブ活動が活性化できるかをもう少し真剣に、みんなで考えましょうということで、私のテーマは「希望を語ろう」とさせていただきます。

「甦れ2570」を今年は立ち上げました。早速8月5日には3年未満の新会員を集めて本庄でワークショップを行います。ワークショップというのは今までの研修、セミナーです。余談ですが、今後研修という言葉は使わなくなります。なぜならば、こちらから皆さんに聞いてもらうというのが研修であり、今国際ロータリーが推奨しているのはLearningです。Learning=学ぶ。私たちが学ぶ姿勢、環境を作ろうというのが基本です。皆さんが勉強する環境を作るのが我々の仕事です。Learningの環境というのは例えば、My Rotary。一度My Rotaryとは何であるか確認してください。いろいろな学びがあります。ロータリーを知りたい人にはたくさんの間口を開けてあります。ですので、自ら学ぶという気持ちからMy Rotaryを見てください。また、寄居ロータリークラブ、川本ロータリークラブどちらも会長・幹事さんが若いということが非常にうれしいです。今日ここに着いてお話をして、若い人がロータリーにも増えてきたことが一番うれしいと思えます。会長になりますと自分から勉強していくことが多くなります。そうするといろいろなことが目に付いたり感じたりしますので、できるだけ会長職は早めにすることが望ましいとお話させていただきました。そういう事からも学ぶ場を作っていくのが地区の役割だと思えます。

もう一つは入会3年未満の方々、もしくはこれから入会を考えている方々に見ていただく7分ほどのビデオを作

成しました。ビデオの中には入会3年未満の方がなぜロータリーに入会したのか、何に興味があったのかなど新しい方々が発言している場面もあるので、是非活用していただきたい。各クラブが活性化してこそロータリー全体の活性化があるので、まずは各クラブがいかに活性化するかということ念頭に置いて今後の地区活動も考えていかなければなりません。

話を戻しますが、甦れ2570プロジェクトでは8月20日に富士登山を予定しています。これからはいろいろな形でみなさんをお誘いします。お誘いしますが、研修ではありませんので、自分の意志で他のロータリアンと時間を共にしたいという意志のある方のための機会とさせていただきますと思いますので、いろいろな方々とふれ合い、いろいろな意見を聞く場とし、個人がロータリアンとして楽しんでいただければ会長の時間も多方面から話せるので、自分が成長できるのではないかと思います。これからいろいろな機会を皆さんに投げかけますので、皆さんには機会がありましたら参加してください。昔風の言い方をすると一緒に釜の飯を食べますと、もしくは苦勞を共にしますと、もう普通の人の関係ではなくなります。富士登山と一緒に行って、8合目かその上くらいでご来光をみられたら、もう感激です。そういう刺激とか感激というものを、我々はロータリアンとして機会を作りましょうということです。私は特にロータリーを感じるということを皆さんにお伝えしたいです。

ロータリーを学ぶ、勉強するということもそうなのですが、ロータリーを感じるということは、それなりにロータリーで友達もできた、あるいはその友達を通してまた別の世界を勉強できた。ということにもなってくるので、資料の「クラブリーダーの皆様へ」を見ていただき、会長・幹事をはじめとしてクラブリーダーとしてそういう場を考えていただきたい。やはり、活性化された元気のあるクラブには周りからみても入りたくはないでしょうか。周りから見て、寄居ロータリークラブ、川本ロータリークラブには興味があるなという活動をしていただきたい。また、学びの場を作ること。米山梅吉はロータリーは人間道場だという話をしています。特に例会の会長の時間は耳を研ぎ澄まして聞かないといけない。昔のことですから、会長の時間はためになる話が多かったのでしょうか。そういったことから、マイロータリーに登録いただいて、ラーニングセンターなど活用していただきたい。国際ロータリーが大変なお金をかけて作った、ページです。是非登録して活用してください。もしマイロータリーへの入り方がわからない場合は、わかる人に聞いてください。よろしくお願ひします。

これもよく言われることなのですが、クラブの会長さんは自分のカラーを出してお話をしていきましょう。会長がいろいろな意見をどんどん出して、そして皆さん

から意見を聞くというのもいいと思います。よく国際ロータリーで「リーダーは自分のストーリーを作らなければいけない。」と言われます。自分のストーリーテリングをしているときに、皆さんが「今度の会長、ガバナーは面白い事話すな。一緒にやってみようか」となるような自分自身の人間性を高めなければならないと思います。ガバナーをさせていただいて、せっかくの機会なので、自分の人間性を高める努力をしていきたいと思っています。

最後にDEIコンセプトが今国際ロータリーではさげばれています。これは今に始まったことではないのです。Dはdiversity,多様性です。皆さん日本人ですから、同じ様な顔をしています。だいたい黒髪の人が多いです。そういう中で多様性と言われても、あまりピンとこないですが、アメリカなどの例会に行くと髪の毛は赤、金髪、茶髪など多様性の中でどのようにして組織として、どのように活動していくかということが大変に大きな問題となります。日本で多様性について話すときはやはり、女性ではないでしょうか。女性会員がいないクラブというのは、これからは少し考えなければならない。女性会員がいることによって、我々は刺激を受けます。女性の感覚というのは男性とは違います。そういう女性のいいところの刺激を受けて、このクラブ活動にも関わったらいいいと思います。ちなみに深谷ロータリークラブには女性会員が13名います。彼らがそれぞれにクラブ活動に参加してくれています。サークル活動があるのですが、私は今ウォーキングクラブ活動（散歩）に参加しています。そのリーダーは女性です。計画をしてくれて、土曜や日曜に誘って、みんなで来ます。1日皆さんと過ごすとか違ってくる。そういった経験を皆さんもされたらどうかと思います。

やはりロータリーでやっていて3年未満のみなさんに聞いたのですが、楽しいと思えるロータリーでないとわれわれリーダーとして申し訳ないのではないかと。せっかく会費をいただいて入っているのに、楽しさを感じたり、あるいはこういう人脈ができたり、自分の商売も大きくなったなど感じることでできるクラブでありたいです。

特に寄居ロータリークラブは前から職業奉仕の概念を非常に重要視していると思います。地区の職業奉仕の部門にも今年は大変立派なプレゼンテーションができました。是非取り寄せて、皆さんで勉強をしてください。とても立派なものがもうできています。もしくは地区委員の方がここで学習会をしてもいいと思います。そういう機会を地区として作っていききたいです。We are Rotary together. ということで、今年1年間皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

寄居RC会長 松本 則之さん

高丹ガバナー、いつもためになるお話し、また様々なアイデアありがとうございます。ロータリーに対する情熱、愛情を強く感じます。私もたくさん学ばせていただきました。本当にありがとうございました。

点鐘 川本ロータリークラブ会長 松葉利男さん



国際ロータリー第2570地区 ガバナー高丹秀篤さんを囲んで。

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ		・例会日時	毎週(水) 12:30~13:30
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp		・例会場	ホテルシティプラザ寄居
		・住所	寄居町大字桜沢888-1
2023. 7. 26	会 長 松本 則之	会報・雑誌委員長	加藤 祐可
No. 3	幹 事 松本 幸男	副委員長	浅見 克一
		・TEL	048(581)2468
		・FAX	048(581)3530